

(専門基礎分野)

授業科目	疾病と治療(総論)	講師	医師 臨床検査技師	単位数	
				1	
学習目標	1.健康から疾病に至る変化の過程を日常生活との関連で理解する。 2.さまざまな疾病をもたらす身体内部の変化を理解する。 3.診断に結びつく各種検査の内容を理解する。 4.様々な機能障害を治療する方法について理解する。			時間数	
				30	
				学年	
				1	
				時期	
				第1学期	
回数	主 題	学習内容		授業方法	講師
1~6	疾病の成り立ち	1.生体の反応と疾病の機序 1)病気の概念、病因 2)疾病を引き起こす生活習慣 2.生体の回復力 1)ホメオスタシス 2)回復力に影響する因子 3.個体差と個人の反応 4.老化と死 1)細胞の老化と個体の老化 2)加齢に伴う諸器官の変化 3)人間の死 (1)死の三徴候 (2)脳死 (3)死後硬直		講義	医師
	異常状態の特徴	1.細胞や組織に生じる変化 1)炎症 2)変性 3)壊死 4)循環障害 5)萎縮 6)肥大 7)過形成 8)代謝障害 9)腫瘍 2.異常状態に影響する個体の条件 1)アレルギー 2)免疫 3)感染症 4)先天異常と遺伝子異常 4.体液の調節障害 1)水と電解質の異常 2)酸塩基平衡の異常		講義	

7~8	診断と検査	1.臨床検査とは 2.各種検査 1)一般検査 2)血液検査 3)生化学検査 4)内分泌検査 5)感染症検査 6)免疫的検査 7)腫瘍マーカー 8)生理学的検査 9)画像診断 10)病理検査	講義	臨床検査技師
9	治療法	1.薬物療法 2.食事療法 3.運動療法 4.リハビリテーション療法 5.人工臓器 1)移植と拒絶反応 2)臓器移植 3)再生医療 6.内視鏡的治療 1)内視鏡的治療の目的 2)内視鏡的治療の方法	講義	医師
10~11		7.手術療法 1)術前管理と術後管理 2)外科的手術の種類と適応	講義	
12		8.麻酔法 1)全身麻酔 2)吸入麻酔 3)静脈麻酔 4)浸潤麻酔 5)表面麻酔 6)腰椎麻酔 9.疼痛緩和	講義	医師
13~14		10.放射線療法 1)放射線による診断 2)放射線治療の方法と適応 3)放射線障害と放射線防護	講義	医師
15		評価	単位認定試験(45分) まとめ	
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 疾病の成り立ちと回復の促進[1]病理学 疾病の成り立ちと回復の促進[2]病態生理学 別巻 臨床検査 別巻 臨床外科看護総論 別巻 臨床放射線医学	